

視覚の過敏症：アーレンシンドロームの相談

こちらに来られる前に、以下の検査を受けてきて下さい。

●眼科の医療機関でのメディカルチェック

(近視・遠視、屈折異常、乱視、飛蚊症、白内障・緑内障等)

●知能検査 (WISC-IV、WAIS-III・IV、KABC-II、DN-CAS 等)

1. 電話受付 連絡先：筑波大学心理・発達教育相談室

電話受付 03-3942-6850 日・水除く 10:30～12:00 13:00～16:30

以下の3つのことは必ずお伝え下さい。他の必要事項はこちらから追加でお聞きします。

●光（太陽光、蛍光灯、LED 等）のまぶしさがあるかどうか

●読みの困難さがあるかどうか

●心身の疲労感があるかどうか

2. 日程調整

日程が決まりましたら感覚過敏・鈍麻のチェックリストをお送りします。

3. インテーク面接 (1 回)

生育歴やこれまでの光に対する状況をおうかがいします。

4. スクリーニング検査 (およそ 1 回)

もし、アーレンレンズの装着を希望される場合は、次のステップに入ります。

5. レンズフィッティング (人によって 1～3 日程度かかります)

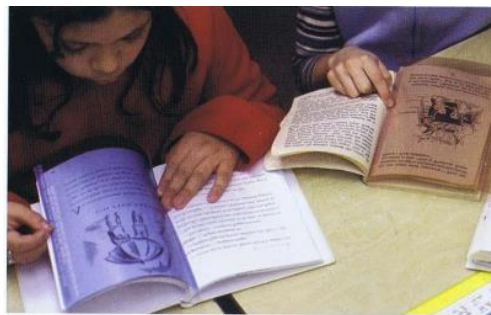
レンズオーダー (オーダーは当方が行います。米国のラボに発注します。)

6. レンズ到着 (オーダーから 1 か月程度かかります。)

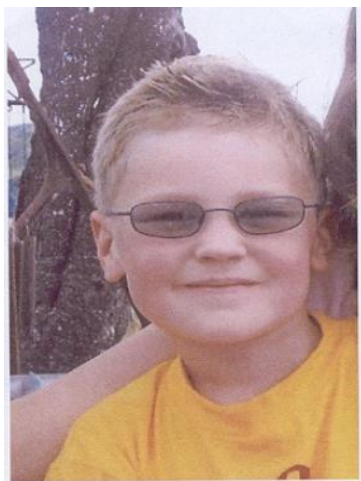
参考図書：アーレンシンドローム：光の感受性障害：光を通して読む（金子書房）アーレンシンドローム：光に鋭敏なために生きづらい子どもたち（幻冬舎）

視覚の過敏症：アーレンシンドロームについて

光に関する感覚の過敏さ(鋭敏さ)をもっており、光がまぶしく見える、本を読むと文字がよく追えない、目を使うと疲れるなどの症状があります。発達障害の読むことの難しさ、身体の動きのぎこちなさ、自閉症傾向のある子どもの感覚過敏の問題とも関連しています。カラーフィルムを本のページにかぶせたり、カラーレンズをかけたりすることで、症状が改善することがあります。



カラーフィルムを使った読みの学習 (Dobrin, M.D.2002, “The Light Barrier” より)



カラーレンズの装着

(左図：Irlen Institute より提供、右図：Dobrin, M.D.2002, “The Light Barrier” より)

*カラーレンズやカラーフィルターのカラーは個人によって異なります。

筑波大学心理・発達教育相談室での担当相談員

熊谷恵子 (Irlen Diagnostician, 臨床心理士, 学校心理士 SV, 特別支援教育士 SV, 言語聴覚士)

新井里依 (Irlen Diagnostician, 学校心理士)

角田茉莉恵 (Irlen Screener, 筑波大学大学院修士課程修了)

佐藤七瀬 (Irlen Screener, 臨床発達心理士, 筑波大学大学院博士後期課程)

三井菜摘 (学校心理士, アゼリア教育研究所)

小園侑理愛 (筑波大学大学院博士後期課程)

関連スタッフ

岡本史樹 (筑波大学附属病院眼科)

堀口涼子 (Irlen Screener, 帝京大学医療技術学部非常勤講師)

松下賢治 (大阪大学医学部眼科教室)

河嶋瑠美 (大阪大学医学部眼科教室)

質問等: kkumagai@human.tsukuba.ac.jp

アレンシンドローム
光に鋭敏なために生きづらい子どもたち

熊谷恵子 KUMAGAI KEIKO

アレンシンドロームの人たちには
文字がこう見えてしまうことがあります。

「文字が動きだして読み
づらい」「LED照明の下
ではまぶしすぎて暮らせ
ない」そういう子供たちが
いることを知ってください。

「文字が動きだして読み
づらい」「LED照明の下
ではまぶしすぎて暮らせ
ない」そういう子供たちが
いることを知ってください。

パソコンのピクセルまで見えるほどの鋭敏な
視知覚をもつ子どもたちへの理解・対応。

「色を通して読む」光の感受性障害の理解と対応
Irlen Syndrome

アレンシンドローム
Reading by the Colors
Overcoming Dyslexia and Other Reading Disabilities Through the Irlen Method

ヘレン・アレン ———— 著
Helen Irlen

熊谷恵子 ———— 訳
Kumagai Keiko

熊谷恵子・稲葉七海・尾形雅徳 ———— 訳
Kumagai Keiko・Inaba Nana・Ogino Masanori

Helen Irlen

全訳監訳

筑波大学心理・発達教育相談室にて、アーレンレンズの発注を行ったことのある方、及びご家族の皆様へ

オプトアウトについて

臨床研究では、研究協力を頂く皆様に、原則、事前に研究内容について、文書、もしくは口頭で説明を行い、同意を得て行われますが、臨床研究のうち、たとえば研究協力者への侵襲や介入がなく、既に得られている情報等を使用する研究については、事前に内容の説明と同意を得ずに研究を実施する場合があります。

その場合、国が定めた倫理指針に基づき、研究対象となる方から事前に直接同意を頂く代わりに、研究に用いられる情報等の利用目的を含む、研究内容を公開し、研究が実施されることについて、可能な限り研究対象者が研究協力を拒否できる機会を保障することが必要とされています。このような手法を「オプトアウト」といいます。

この度、筑波大学心理・発達教育相談室にて、過去、アーレンシンドロームに関する相談と検査、及びアーレンレンズの発注を行ったことのある方から得られた情報をもとに、オプトアウトを用いた研究を実施するため、以下に研究内容を公開します。

研究のために自身の情報が使用されることを望まれない方は、下記、お問い合わせ先までご連絡ください。また、申し出を行うことで、何ら不利益を受けることはありません。

研究の詳細については以下の通りです。

研究題目

「アーレンレンズの光波長解析による、アーレンシンドロームの視覚的特徴の検討」

I. 研究の対象となる方

2012年6月から2021年6月の期間に筑波大学心理・発達教育相談室にて、アーレンシンドロームに関する相談、検査、及びアーレンレンズフィッティングの実施後、アーレンレンズの発注を行った方。

Ⅱ. 研究目的・方法

本研究は、アーレンレンズの光波長を解析することで、アーレンレンズの機能的特徴と、アーレンシンドロームの症状の改善効果について検討し、アーレンシンドロームの視覚的な特徴を明らかにすることを目的としています。そこで、上記Ⅰの方を対象とし、下記、Ⅳの研究に用いる情報の種類に記載のある情報を活用します。

なお、研究では相談時の記録にある情報のみ使用し、この研究のために新たに検査や情報を収集、追加等を行うことはありません。

Ⅲ. 研究期間

この研究は、筑波大学人間系研究倫理委員会の承認を受けて実施いたします（課題番号 筑 2021-225A 号）。研究期間は、倫理委員会の承認日から 2023 年 3 月 31 日です。

Ⅳ. 研究に用いる情報の種類

- ・アーレンレンズのフィッティング、及び発注したレンズに関する情報
- ・アーレンシンドロームの検査結果
- ・簡易の視覚検査結果
- ・相談時の年齢、性別、医療機関での検査結果や病歴、相談時の症状等、相談記録に記載されている相談内容に関する情報

Ⅴ. 個人情報の取り扱いについて

- ・上記、Ⅳのいずれの情報も、生年月日、住所、氏名などの個人を特定するような情報は研究に用いません。
- ・収集した情報は、分析前に氏名などの個人情報を削り、新たな符号（番号）をつけ、分析する情報がどなたのものかわからないよう、匿名化処理を行います。
- ・研究で使用する分析データの記録は、特定の USB メモリーに保存した上、施錠できるロッカーに保存し、研究終了後、一定期間経過後に粉砕、破棄いたします。
- ・得られたデータはこの研究のみに使用します。また、学会発表や学術論文への投稿に使用されることがあります。そういった場合には、個人が特定されることがないように十分に配慮いたします。

Ⅵ. お問い合わせ先

本研究に関するご意見、ご質問などございましたら、下記、研究責任者、または研究分担者までお問い合わせ下さい。

また、情報が研究に用いられることについて、研究対象者の方（ご本人また

は代理の方)にご了承いただけない場合には研究対象としますので、2022年8月31日までに、下記、研究分担者までお申出ください。お申出いただいた場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはございません。

上記期間中にご連絡をいただかなかった場合、ご同意いただいたものとさせていただきます。なお、研究対象者の方への謝金等はありません。また、研究結果が既に学術論文への投稿や学会発表などがなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もありますので、ご了承ください。

研究に関するご質問、および研究への利用を拒否する場合の連絡先

E-mail : s2121303@s.tsukuba.ac.jp

筑波大学人間総合科学学術院 人間総合科学研究群

障害科学学位プログラム 博士前期課程1年

加藤 幹人(かとう まさと)

〈研究責任者〉筑波大学人間系 教授 熊谷 恵子(くまがい けいこ)

〈研究分担者〉筑波大学人間総合科学学術院 人間総合科学研究群

障害科学学位プログラム 博士前期課程1年

加藤 幹人(かとう まさと)

筑波大学大学院 人間総合科学研究科 障害科学専攻

博士後期課程3年 佐藤 七瀬(さとう ななせ)

筑波大学大学院 人間総合科学研究科 障害科学専攻

博士後期課程3年 小園 侑理愛(こぞの ゆりあ)

